
原油輸入量3か月ぶり減、石油統計速報

Edited By LogisticsToday On 2017/04/03

資源エネルギー庁が3月31日発表した2月の石油統計速報によると、原油輸入量は1575万キロリットル（kl）、前年同月比1.3%増と3か月ぶりに前年を下回った。

輸入量はサウジアラビア（643万kl、25.5%増）、アラブ首長国連邦（334万kl、3.9%減）、クウェート（129万kl、0.3%減）、ロシア（127万kl、14.9%増）、カタール（118万kl、36%減）——の順で多かった。

同月の中東依存度は85.5%で、前年同月に比べて3ポイント増と前年を上回った。

燃料油の生産は1491万kl（5%減）と4か月ぶりに前年を下回った。油種別では、軽油、A重油は増加したが、ガソリン、ナフサ、灯油、B・C重油、ジェット燃料油は減少した。

燃料油の輸入は284万kl（9.5%増）と13か月ぶりに前年を下回った。輸出は245万kl（16.3%減）と3か月ぶりに前年を下回った。

国内販売は1554万kl（3.9%減）と3か月連続で前年を下回った。油種別にみると、ナフサは前年を上回ったが、軽油、ガソリン、ジェット燃料油、灯油、A重油、B・C重油は前年を下回った。在庫は912万kl（4.9%減）で19か月連続で前年を下回った。油種別では、ガソリン、灯油、A重油は増加したが、ナフサ、ジェット燃料油、軽油、B・C重油が減少した。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/283775>

Copyright © 2019 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.